「HIV陽性者による第26回日本エイズ学会参加報告会」のご案内

~当事者の視点からみたエイズ学会~

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

社会福祉法人はばたき福祉事業団、特定非営利活動法人ぷれいす東京及び特定非営利活動法人日本HIV 陽性者ネットワーク・ジャンププラスは、HIV陽性者の治療意欲の向上と、患者自らが積極的に医療に参加する先駆的治療の実現を目指し、HIV陽性者の日本エイズ学会への参加を支援・促進するスカラシップ・プログラム(交通費・学会登録料の一部助成)を3団体の協働により実施してまいりました。

2012年11月24日~26日に開催されました第26回日本エイズ学会学術集会・総会にも、様々な企業、団体および個人の皆様からご協力をいただき、スカラシップを通じて多くのHIV陽性者が参加することができました。

このたび、スカラシップの成果を一般の皆様にも広くご紹介する機会として、実際に参加したHIV陽性者と主催団体による報告会を、下記のとおり開催いたします。

多くの皆様のご出席を、心よりお待ち申し上げております。

日時

2013年2月3日(日) 午後2時~4時

会場案内

新宿区 大久保地域センター (東京都新宿区大久保2丁目12番7号)

主催

HIV陽性者参加支援スカラシップ委員会

構成団体 : 社会福祉法人はばたき福祉事業団 特定非営利活動法人ぷれいす東京 特定非営利活動法人日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス

後援

厚生労働省、日本エイズ学会、公益財団法人エイズ予防財団(順不同)

プログラム

- HIV陽性者のための学術集会参加支援プログラムにおける 陽性者の情報源と関心のありか、支援ニーズについての考察 ぷれいす東京 大槻知子
- 学会参加者による報告 ~HIV陽性者から見た日本エイズ学会~ スカラシップ受給者(2~3名予定)
- 当事者による学会への参加の意義 はばたき福祉事業団 理事長 大平勝美
- ※ HIV陽性者とその周囲の方、支援者のみなさまはもちろん、HIV陽性者の自立と社会参加に関心を有する方であれば、どなたでもご参加いただけます。
- ※ 参加料および事前のお申し込みは不要です。
- ※ 会場内での録音・撮影は固くお断り申し上げます。(主催者による記録を除く)

問合せ

特定非営利活動法人日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス内

HIV陽性者参加支援スカラシップ委員会 事務局(担当:高久)

TEL: 03-6233-7023 (平日 13:30~19:30) E-mail: info@janpplus.jp